



◀完成間近のミドルルーフ車用タワーパーキング (P5)

- P1 普通車 (タワーパーキング)
- P2 ハイルーフ車用
- P3 ハイルーフ車用
- P5 ミドルルーフ車用 (タワーパーキング)



近森会グループの5カ年プロジェクトの第1段として11月10日に近森病院の北東にミドルルーフ車用(車両全長5,300mm、全幅2,050mm、全高1,800mm)立体駐車場3基(延べ70台収容)がオープンします。近年の人気車種の高さは普通車とハイルーフ車の間で、このクラスの車両用としてミドルルーフ車用として建設しました。

これまで近森病院西側には20台の駐車場スペースを有する建物がありました。ここに新棟の建設工事行うため、平成22年7月より建物が解体されましたので、駐車場ご利用者様にはたいへんご不便をお掛けしてまいりました。

今回の立体駐車場完成に伴い、近森会グループの駐車場は、近森病院143台、近森病院第二分院25台、近森リハビリテーション病院30台、近森オルソリハビリテーション病院30台の合計228台収容可能となり、7月までと比較すると大幅な増加となりますので、近森病院北側の道路も入庫待ち

立体駐車場完成

施設用度課課長 森 士幸



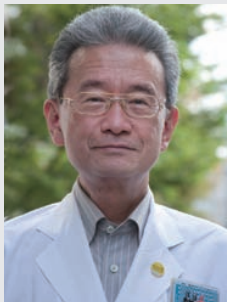
車両による渋滞緩和につながるものと考えています。

また、近森病院へのアクセス工事も平行して行ない、新館1階正面奥の売店とエレベーターの間の中庭を改修し、新立体駐車場西側より連絡通路(歩道)が完成しますので、どうぞご利用下さい。

最後になりましたが、今回の旧建物

の解体から建設工事まで、ご近所の方々、入院中あるいは通院の方々にも騒音や振動など、たいへんご迷惑をお掛けしておりますことをお詫びしますと共に、新立体駐車場完成までご協力いただきましたことにお礼を申し上げます。プロジェクト全体としてはこれから本番ですので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

三世代の旅



近森 正幸

この3連休、久しぶりに里帰りした長女と私、それに次女と孫たち総勢6人で、土佐くろしお鉄道の「展望デッキ車両」に乗って安芸まで往復し、安芸城を訪ねた。前に行ったときお堀の鯉がお腹を空かしていたので、今回は食パンをこま切れにしてたくさん持って行った。

安芸城には5、6分で頂上に着くほどのこんもりとした山がある。ここは中世の安芸氏の城があったところで、建物はすべて失われているものの本丸部分はかなり広く、西面には切岸があり、南には二ノ丸、三ノ丸曲輪の痕跡など、城郭の名残をとどめていた。

今回は娘とその孫といった三世代が一緒に行動して気づいたことだが、三世代なりの行動に世代の違いを感じた。孫たち3人は高知駅から列車に乗ったとたん、それぞれのリュックからゲーム器を

取り出しているとも巧みに楽しんでいる。次女はiPhoneとiPadを駆使して列車の時刻や停車駅、これから行く安芸の観光情報、タクシーの電話番号などを仕入れている。

娘が普段使っているiPhoneやiPadも私には使えそうもないし、ましてや孫が喜んでするゲームなどにはまったく興味が湧かない。逆に安芸氏の古城跡にしても、中世の城の切岸や曲輪がどうのといったところで、孫や娘たちは一向に関心を示さない。

そんな世代間の関心の在り方にははつきりと違いがあったが、大木に囲まれた広い本丸では孫たちは元気いっぱい走り回っていたし、一面に落ちていた栗をワイワイとみんなで拾った。お堀の鯉はやはりお腹を空かしていたと見えて、私たちの投げた食パンを大きなスポンも参加してすっかり食べ尽くしてしまった。

来るときあれほどゲームに夢中になっていた孫たちも、展望車から海が見えた瞬間、ゲーム器をそっこのけに景色を楽しんでいた。松林の緑に砂浜、その向こうにどこまでも続く青い海が広がり、帰りには夕日が実にきれいだっただ。

それでも三世代がこんなふう楽しく旅ができるのは、世代を越えて通じ合う世界もあるからだろう。だからこそ、時代は世代を越えて繋がっていくのだと思う。理事長・ちかもり まさゆき(斜面を削って断崖としたものが切岸で平らにした部分が曲輪。いずれも中世の山城に多い)

「近森会グループ」スタッフの皆さんへ

子宮頸がんワクチン集団接種

子宮頸がん啓発キャンペーン
ティール&ホワイトリボン



がん対策と感染症対策の両分野関係団体、厚生労働省を巻き込み、子宮頸がんワクチン接種の重要性や啓蒙活動が盛んに行われています。なぜならば子宮頸がんは、新規の年間患者 8,500 人、死亡者数約 2,500 人といわれ、その多くが HPV(ヒトパピローマウイルス)による STD(性行為感染症)で、現在販売されているワクチンの投与により、かなりの確率で長期間、感染を防止し、子宮頸がん発生をも予防できるからです。もちろん、がんの予防のためには、ワクチン接種のみならず、子宮がん検診もあわせて行うことが重要です。

ワクチン接種は、都道府県、市町村によっては無料で始めており、厚生労働省も補正予算の前倒しで無料化を進め、定期予防接種化が進められようとしています。しかし、これらの施策の対象は小中学生に対してです。さて、近森会グループで働かれているスタッフには若い女性が多く、このワクチンの接種が勧められます。

しかし、無料化等の対象年齢を過ぎ、

産業医/近森病院副院長
北村 龍彦



通常では3回接種で5万円近くの自己負担となるため、経済的負担が大きくなかなか進みませんでした。このたび、職員の福利厚生を目的に、自己負担金を半額以下に抑え、希望者に接種プログラムを計画しました。

初回の接種終了者は430名と、関心が高く反響も大きかったと考えま

す。接種後副反応のアンケート調査結果(回収率95.5%)で、最も多くは注射部位の局所反応であり、86%が何らかの症状を経験されていました。

しかし、重大な副反応は認めませんでした。現在2回目の接種が行われています。このワクチンプログラムは近森会グループで実施している他のワクチンプログラム同様、毎年定期的の実施していく予定です。

ワクチン接種により予防できるものは、積極的に実施できる基盤整備と、職員および関係者の皆さんへ啓蒙活動を進めていきますので、ご協力をお願いします。

看護部 キラリと光る看護 part2

オルソリハ病院3周年と今後の抱負

近森オルソリハハビリテーション病院
看護部長 尾崎貴美



オルソリハは10月で3周年を迎えました。近森会グループの機能の一部として、整形外科に特化した回復期リハビリテーション病院としての機能を担ってきました。開院当時84名の職員から今は106名と、看護部を初め、リハ部の増員によって一層質の濃い看護とリハビリを提供出来る体制が整ってきました。

看護部は、私を含め3名だった師長が、本年8月には、4階松岡師長、5

階中谷師長、6階山崎師長と各フロア師長体制が整い、管理体系の充実が図れました。今回オルソ3周年ということで、各師長に抱負を語ってもらいましたので紹介します。

●4階松岡師長：1、患者さんの安全安心の提供とスタッフの働きやすさの確保。2、患者さんをお不快にさせず、いかに入院期間を過ごしていただくか。●5階中谷師長6階山崎師長：1、

防災訓練とエマルゴトレインシステム

を用いた机上訓練を実施



災害対策委員会委員長/呼吸器外科部長
山本 彰

近森病院は昨年9月に災害拠点病院に指定され、災害医療において地域の役割が増しています。本年度も恒例の防災訓練が8月28日にエマルゴトレインシステムを用いた机上訓練(以下エマルゴ訓練)を、9月25日に災害実働訓練を行いました。

大規模事故で多数傷病者の受け入れを中心に、発災直後の院内体制の確立とともに、情報伝達の重要性和、災害対策本部の役割を確認することとなりました。本年はエマルゴ訓練を受講された職員に、可能な限り災害実働訓練にも参加していただくよう呼びかけました。その結果8割以上の参加者が両方に参加されました。しかしエマルゴ

訓練では病院全体の状況を把握することに主眼がおかれますが、実働訓練は実際の傷病者(模擬患者)から病態を把握して、治療を行いました。訓練からは多くの問題点が抽出されてきましたが、それぞれの利点を活かしながら、災害医療のレベルアップにつなげていきたいと考えています。



災害実働訓練の様



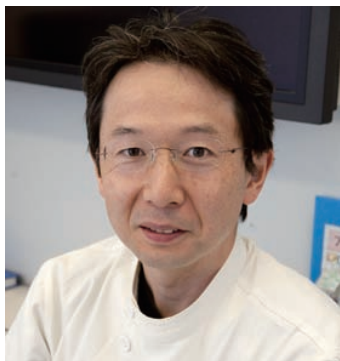
左から4階の松岡師長、5階の中谷師長、6階の山崎師長、

整形外科回復期病棟の専門性の向上。2、病棟独自の取り組みを具体的に標準化していく(中谷師長)。3、各職種間のチームワークを大切に病棟の活性化の見本としたい(山崎師長)。●尾崎：オルソ(整形外科)の看護の専門性の追求とアピールできる人材を育成したい。ということでした。

看護管理体制が充実したことで、情報伝達が同時進行で早くスムーズに出来、お互いの強み弱みを出し合い、個々の課題を知り、取り組みもされるようになってきました。今後はより具体的に意見を集約しながら、看護の専門性の追及と課題解決に向けて前進していきたいと考えています。

乞！熱烈応援

まっとうな医療を心がけ



脳神経外科部長 林 悟

まっとうな医療を心がけるように。以前、私が頂いた言葉です。病院は社会に貢献するために存在するのであり、患者さんが何を必要としているのか、よく考えながら仕事せよ。と捉えております。医療情勢や脳外科の置かれた環境も、以前と大きく変わり、今後とも変化していくことが予想されますが、基本的な考え方は変わらないはず。部長就任にあたり、今後も、まっとうな医療を心がけるだけでなく、脳外科医としてのレベルアップも続け、当院が地域を支える病院であることを意識して、今までより視野を広くもって仕事をすること。また、人材の必要性を痛感していますので、若い先生を立派に育てることも大事な仕事と考えています。これからもよろしくお願いいたします。

消化器内視鏡を中心に



消化器内科科長 高松 正宏

10月より消化器内科でお世話になっております高松と申します。どうぞよろしくお願い致します。平成3年に愛媛大学を卒業し、平成5年より高知県立中央病院消化器科、平成15年より函南病院に勤務しておりました。約17年間、消化器内視鏡（上部、下部、胆道、内視鏡治療）を中心に仕事をしてきました。近森病院に来て3週間余りとなりましたが、初めての電子カルテに戸惑いながら、科長という立場で就任にもかかわらず、皆さんにご迷惑をおかけしながら仕事をさせていただいています。

今までの経験を活かし、自分自身の内視鏡の技術をさらに磨き、若手の先生方にも指導させていただきつつ、近森病院消化器内科を今後より一層盛り上げられるよう努力していきたいと思っています。

いま出来ることは何か



消化器内科科長 吉本 香里

この度消化器内科科長を拝命し、改めて身の引き締まる思いがしています。

12年前に当院で研修医の約1年間を過ごしました。その後大学院を修了し、佐川町の診療所で地域医療に携わっていましたが、医師として更に研鑽を積みたいと思い、近森病院への赴任を希望しました。

当院のスタッフは、いま自分が皆のためにできることは何かを常に考えていて、それを実行します。皆が仲が良く、笑顔で働ける素晴らしい職場だと思います。

このような上司や同僚と仕事ができ、心の底から幸せを感じる毎日です。そんな幸せを追い風に、より良い医療が提供できるよう一層頑張っていきたいと考えております。

幅広い視野と交流を大切に

総務部総務部長補佐 谷 知明

9月16日付で総務部長補佐の辞令をいただきました。私は、平成15年の入職以来約7年間、ずっと診療支援部医事課で勤務してきました。今回、新たな立場での辞令を頂き、身が引き締まる思いです。今までの医事課での経験を活かしつつ、更に幅広い視野に立ち、院内外の多くの方々との交流を大切にし、業務に当たっていきたく思いますので、どうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

今回の異動では、宗石医事課長代理とポジションの交代になりますので、現在は医事課に席をおき、年内いっぱい程度の予定でお互いの業務の引継ぎを行っています。その間にご迷惑をお掛けしますがよろしくお願いいたします。



ゼロからのスタートに

診療支援部医事課長代理 宗石 勘九郎

このたび、医事課長代理を拝命いたしました。近森病院に入職して8年目となり、今回の異動で四つ目の部署となりますが、医事業務はほとんど経験がなく、まさにゼロからのスタートとなります。

まずは浮き足立たないように、冷静さを保ちながらも、新入職員のように積極的に医事課の業務に慣れるように努力していきたいと思っています。そして、将来的には他の部署での経験を活かしてよりよい医事課に変えていければという希望を持っています。

職員の皆さんには、色々ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



ちょっと気になる話題の治療法 4

アレックス・レーザー

近森病院形成外科部長 赤松 順

約30年前に病変の標的物質だけを破壊し、周囲組織損傷を最小限にする

条件を提示した選択的光加熱分解理論が提唱され、形成外科領域のレーザー

医療安全

BLSとCVPPP

近森病院第二分院医療安全担当
シニア看護師長 武田 直子



第二分院では、近森会グループの他院の活動に学びながら、セーフティスタッフの会を中心に活動しています。特徴的な点としては、医療安全活動のなかで、BLS（一次救命処置）とCVPPP（包括的暴力防止プログラム）のチームをつかって、具体的な事例と結びつけながら活動していることです。

BLSは看護の心肺蘇生委員が月1回の近森会グループの講習会に参加してインストとしての技術を学び、精神科グループでも独自に研修会を開催し、身体的急変時に的確に対応できることを目標にしています。

CVPPPは精神科において患者さんもスタッフも怪我することなく、暴力の場面に对应できるためのプログラムです。6名の院内トレーナーを中心に、全スタッフに対して研修を行なっています。特に重要な要素が「ディエスカ

レーション」「ディブリーフィング」のスキルで、高いアセスメント能力や面接技術などが必要です。実際に提出された医療安全の報告書から振り返りをおこない、検証をして暴力防止、スキルアップに努めています。

よき友くすし

8

飲み合わせについてご存じですか



近森病院薬剤部 北本 知子

によって抗凝固薬（ワーファリン）の効果が弱まってしまう。ブロッコリー、ほうれん草など緑黄色野菜の中にはビタミンKを含むものがありますが、食べ過ぎなければ大丈夫です。ただし、クロレラや青汁はこれら野菜がたくさん濃縮されているためビタミンKの含有量も多く納豆と同じで併用すると薬の効果を弱めてしまいます。

この他にもコーラやレモン水などの酸性飲料や果物のグレープフルーツ、アルコールや喫煙など薬の効果を影響を及ぼすものはさまざまです。

ただし、食べ物が薬に与える影響は摂取する嗜好品の濃度や薬の服用量、服用時間など様々な条件が関与し千差万別なのであまり神経質にならず、疑問や心配な点があれば気軽に薬剤師までご相談ください。

薬同士には（市販薬も含めて）相性の善し悪しがあります。これはサプリメントを始めとする食品と薬も同じです。

今回はたくさんある「食品と薬」の飲み合わせの中で最も良く知られているものについて簡単にご紹介します。

NG 抗凝固薬（ワーファリン） ＋納豆、クロレラ、青汁

納豆を食べることにより体内でビタミンKが作られます。このビタミンK

お知らせ

- 第79回地域医療講演会
「耐性菌アウトブレイクとその対策」
平成22年11月12日（金）19：00～
近森リハビリテーション病院7階会議室
講師：産業医科大学泌尿器科教授
松本哲朗先生
- 第27回クリニカルパス大会
「TACEのパス」
平成22年11月20日（土）9：00～12：00
総合あんしんセンター（高知市民病院跡地）
担当 消化器内科、放射線科
- 第9回高知中央医療圏脳卒中地域連携パス
合同会合「症例検討報告会」
平成22年11月21日（日）9：00～12：00
高知医療センター くろしおホール

ESPEN (ヨーロッパ代謝・臨床栄養学会)

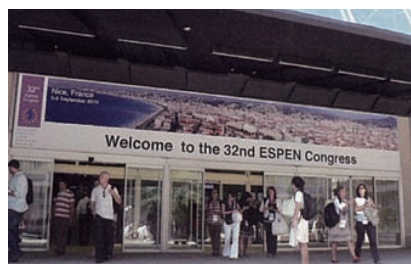
「高齢者の栄養サポート」 のありかたを学ぶ

近森病院臨床栄養部部長 宮澤 靖

第32回 ESPEN が9月5日よりフランスのニースにて開催された。この学会は欧州を中心に北南米、アジア、オセアニア、そして日本からも多くの医師が参加し総数は3,200名とのことでした。このニースの人口は約100万人でフランスでは5番目の大都市とのことであった。

会期中は天候にも恵まれ25℃前後の快適な気候の中での開催であった。一昨年、この学会で発表をさせていただいたが今回は、二つの目的で参加した。一つは「高齢者の栄養サポート」であった。とくに「Nutrition in Geriatric (高齢者の栄養)」のセッションでは“Sarcopenia” (適切な和訳はないが強いというなら「骨格筋減少症」) の定義と診断が中心であった。今回、発表された Sarcopenia の欧州定義は① Low muscle mass (低骨格筋) ② Low muscle strength (低筋力) ③ Low physical performance (低身体的

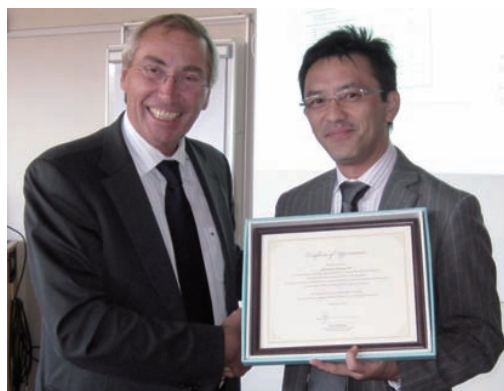
機能) と示された。しかし、加齢にともなう Sarcopenia には代謝的に差があり、治療または予防的観点から細分化して扱う必要があると提唱された。Sarcopenia の高齢患者さんの場



学会場の Nice Acropolis Conference Centre

合、通常の肥満 (regular obesity) と筋肉消失型肥満 (Sarcopenic obesity) の2種類の肥満があることも学んだ。

近森病院の NST (栄養サポートチーム) は、主に高齢患者さんの栄養をサポートしているが、常に意識していることは「栄養サポート+リハビリ」である。日ごろの我々の活動が決して間



NRC 所長の Dr. van Bladeren より感謝状をいただく (向かって右が著者)

違ってない方向を向いていることを再確認できた。また、癌のセッションも多く設けられここでも「栄養+運動+抗炎症」のコンビネーションが強調されていた。

今回の学会参加のもう一つの目的は、スイスのローザンヌにあるネスレリサーチセンター (NRC) への訪問であった。この研究所では栄養を中心に生命科学の研究者が全世界から600名も勤務しており、世界最大級の研究機関である。今回、昨年に栄養リスクファクターの抽出を簡易にするツールである“Mini Nutrition Assessment”を作成したメンバーの一人として NRC の所長である Dr. Peter van Bladeren よりその業績に対し感謝状をいただくことができた。

とても実りのある学会であった。

リレーエッセイ

骨身を削って働きたい

近森病院整形外科秘書 津野 直子

近森病院で勤務するようになって、はや1年4カ月が過ぎた。病院で働くようになって、今まで気にもとめなかった事が気になるようになった。例えば骨の事である。整形のドクターが医局で「○○骨が……」と聞いたこともない骨の話をしていると「どこの骨?」と思ったり、骨の名前を聞いただけで人間のどこにあってどんな形をした骨か解るドクターはすごくかっこよく見える。

たかが魚の骨でさえ単純そうにみえても複雑な形をしているのだから、200以上もある人間の骨に名前をつけた人は名前の如く骨のある人物だと思う。

そういえば、骨の付く言葉は骨太、骨肉の争い、骨に刻む、骨組みなど、良くも悪くも全部堂々としている。

人は亡くなって土葬であっても火葬であっても、骨だけは残る。そしてその骨を故人が生きた証として墓標を建て大切に守っていく。恐竜は何万年経っていても骨は発見される。しかもその骨格から、体格、体系、容姿までも推測していく。私のひばあさんの骨は女性であっても、太くてしっかりしていたらしく母は“明治生まれのしっかり者でたくましく立派な骨だった”と賞賛していた。人間の生き様までも表現する骨は本当に恐るべきである。

今までは、一患者あるいは患者家



衣笠統括部長 (左)、筆者、骨格標本のサム君 (右)

族として先生に診てもらっていたが、私たちの目に入らなかった場所で、先生方が手術方法、退院後の患者さんの生活などを真剣に話し合っている姿勢は、今の仕事に就いていないと一生目に入らなかった事だろう。医療現場というのは精神力の必要な肉体労働である。微力ながら私なりに骨身を削り働きたいと思う。

四国透析療法研究会を終えて



近森病院泌尿器科主任部長 谷村 正信

酷暑も過ぎ絶好の行楽日和となった仲秋の連休最終日の9月26日、第44回四国透析療法研究会をサザンシティホテル(旧ホリデイイン)で開催しました。

本研究会は四国の透析療法のレベルアップや各県の連携を図ることを目的に、四国四県の持ち回りで、毎年秋口に開催し、各県の透析医会の支部会が担当しております。

今回は小生が当番世話人を仰せつかりましたが、今年も一般演題69題の応募があり、ランチョンセミナー2題、特別講演1題と、朝早くから夕方までの密な内容の研究会となりました。看護師、技士部門では立ち見席が出るほどで、医師74名、看護師211名、技

士290名という例年以上の参加者を迎えることができ、一日中熱心な討議

が続きまして。

また、昨年より優秀演題に対して、

学術奨励賞を贈呈しており、昼の採点集計、表彰の準備とバタバタしましたが、なんとか無事に終了することができました。

お手伝い下さったスタッフの皆さん、誠に有難うございました。この場を借りまして御礼申し上げます。

第75回地域医療講演会 平成22年9月28日(火)

日本一の循環器施設の作り方

榊原記念病院の
高橋幸宏先生



ハートセンター
心臓血管外科部長

入江 博之

9月28日(火)、日本一の症例数を誇る榊原記念病院より心臓血管外科主任部長高橋幸宏先生をお招きし、「日本一の循環器施設の作り方」と題してご講演をしていただきました。

高橋先生は昭和58年から榊原記念病院一筋に勤められ、「日本一の循環器施設」を築き上げた責任者のお一人

です。

大切なのは「誰かについていく」といった一人のリーダーシップのみで突き進むのではなく、「皆が同じ方向を向いている」ことが重要だと示唆され、改めて当院でも取り組んでいる「チーム医療」の大切さを考えさせられた内容でした。

また、翌日は同じく榊原記念病院より成人心臓血管外科部長高梨秀一郎先生が血栓内膜摘除を伴う冠動脈バイパス手術を執刀され、実技面でもご指導いただきました。

講義と実技の両面より、とても有意義な2日間となりました。



Chikamori ★ Kitchen 第7回のメニューより

焼きそば

臨床栄養部科長 吉田 妃佐(左)
臨床栄養部主任 内山 里美(右)



いつもの焼きそばを数倍おいしくするポイントを、第7回の担当者より、直接ご紹介します。

某がってん番組のレシピをさらに簡単にしました。こつはそばをほぐさないことと、お肉や野菜を混ぜずに載せること。野菜は炒めたり混ぜすぎると水分が出てベチャッとしてしまいますが、このレシピは麺と具を最後に軽く混ぜるだけなので、余分な水分も出ませんよ。お徳用の焼きそばも、外はカリッと、中はもちもちとした食感に変身☆数倍おいしい焼きそばに仕上がるはず。また焼きそばは、そばの炭水化物、豚肉の蛋白質の他に、野菜にはビタミン・ミネラル・食物繊維が豊富ですので、一度に多様な栄養素が摂れるB級グルメです。ぜひ作ってみてくださいね。

材料(1人分)

| | | |
|---|-------------|------|
| A | ・やきそば麺 | 1玉 |
| | ・豚スライス肉 | 60g位 |
| | ・野菜炒め用カット野菜 | 適量 |
| | ・焼きそば用粉末ソース | 1袋 |
| | ・サラダ油 | |
| | ・水 | 50cc |



<トッピング> 各適量

- ・干しえび
- ・天かす
- ・青のり
- ・紅生姜

作り方

- ①材料(A)を準備しておく。
- ②フライパンを中火にかけ、油を熱する。そば麺をほぐさずに入れる。
- ③麺の片面がきつね色に焼けたらひっくり返し、豚肉を麺の近くに広げ、野菜は麺の上に蓋をするように乗せる。
- ④麺の両面に焼き色がついたら、水を野菜の上からまわしかける。
- ⑤水気がなくなりパチパチ音がしたら、ソースを加えてかき混ぜ、火を止める。

お知らせ

- 第14回公開県民講座「おしっこあなどるべからず!~透析が必要にならないために~」平成22年11月23日(火・祝)14:00~高新RKCホール
- 第80回地域医療講演会「リカバリーへの道~心の病から回復し、自信を取り戻し、生活を立て直す~」平成22年11月25日(木)18:30~20:30高知市文化プラザかるぼーと大ホール
講師:ルーテル学院大学名誉教授 前田ケイ先生

近森会グループ

| | |
|--------|---------|
| 外来患者数 | 17,507人 |
| 新入院患者数 | 744人 |
| 退院患者数 | 726人 |

近森病院

| | |
|-------------|--------|
| 平均在院日数 | 16.76日 |
| 地域医療支援病院紹介率 | 87.05% |
| 救急車搬入件数 | 395件 |
| うち入院件数 | 200件 |
| 手術件数 | 397件 |
| うち手術室実施 | 275件 |
| →うち全身麻酔件数 | 157件 |

2010年9月の診療数

企画情報室

誠実に全力で! 気骨溢れる好青年

好感度ナンバーワン

退院時アンケートで人気の高い吉村 PT は、ひとことでいえば「いまどき珍しい気骨のある好青年」と評されるのかも知れないが、「いまどき珍しい」その珍しぶりはひとこと二言ではとても表現しきれない。礼儀正しいとか仕事熱心とか優しいとか、その辺りの誉め言葉を並べたら、およそどの表現にも当てはまるほど好感度は高い。

もっとも見方によっては、時代遅れだとか、おっさん臭いとか、カッコ付



▲3階斎藤尚子師長は「好感度 No.1」と太鼓判けちゅう!とか、そんな辛辣な向きもあるのかも知れない。それほどに、なかなかインパクトの強い理学療法士であるために、近森リハビリテーション病院から近森病院へ異動して僅か一カ月余りで集計されたアンケートにも拘わらず、多くの患者さんからの支持があったのだろう。

実るほど頭の垂れる稲穂かな

時間的にも精神的にも余裕がある時に人に優しくできるのは当たり前。自分が追いつめられている時でも優しく接することができるのがホントの優しさである。自分がされたらどう思うかを常に意識し、されたくないことをしないのは当然だし、技術は慣れれば身に付くが素の優しさをどう身に付けるかが問題。「実るほど頭の垂れる稲穂かな」といわれ続けて育った、以下略……。こんな風な「人生いかに生きるべきか」に関わる彼の主義や格言が次々出てくる。「自分はどうか、全力でどう誠意を伝えるのか」、まるで

▼快適な高台の一角に隣り同士に住む姉弟。すぐ近所に住むご両親。仲良し一家大集合



金太郎飴の喩えのように、「気まじめ、真剣、誠意」が繰り返し語られる。

こうまで徹底した「まじめ人間」はいったいどんな育てられ方をしてきたのだろう。ヒントを求めて父上には、わざわざ時間を取っていただいた。

胸に突き刺さる「それでも停めますか」

ところで、その父上は実は某スーパーマーケットの障害者用駐車場について「ズバツと相手の胸に突き刺さるような駐車禁止看板を!」と交渉して看板を付け替えさせた武勇伝の持ち主だった。脳障害の後遺症で右半身不随だった母親を買い物に連れて行くたびに違法駐車を見かねていたとはいえ、担当者呼び出し、最終的には看板を付け替えさせたわけである。

おまけに、こういうことが一度や二度ではなかったと吉村 PT から聞いた。正義感に溢れ、「人間形成の原点は躰と教育。厳しさとお優しいのバランスをどう取り、どう社会に貢献できる人間に育てるか必死で考えて育てた」と、自らの教育方針を簡潔に語られる親に、一生懸命子育てされたのが吉村家の長女と長男であった。

むろん、いまどき珍しい一見「亭主関白」を支え、躰を「ムチ」ばかりに頼らず、ほど良い具合に「飴」を与えたのが、賢明で優しい母親と、情に溢れる祖母の大きい存在があった、ということになるらしい。

父上は「自分を高めていく材料はどこにでも転がっている。アンケートの結果に慢心することなく、基盤を磨き、上を目指して欲しい!」と、息子に熱いエールを送り、適度に期待も寄せてくれる人生の先輩である。

雨でも風でも夏でも冬でも、継続は力

姉5歳、弟知洋3歳のときから、雨でも風でも毎朝5時、父親に叩き起こされて始まったマラソンと体操で鍛え続けた根性が、のちに花を咲かせたのだろう。高知大学で学んだ情報工学よりも教育実習の経験で味わった医療の世界が自分には向いていると、天職と思える今日の道を選択できた。

吉村 PT が国家資格を得るまで、出逢いから8年愛を温めてきた妻は、「ボクを立ててくれるデキタ人」、その妻や周りの皆さんに、感謝いっぱい笑顔で、全力の一日が過ぎていく。



わたしの好きなモノ

近森病院第二分院3階
介護福祉士 堀内 航介



私が VANS のスニーカーに出会ったのが12、3年前、最初の1足は色が落ち、穴が開いて底がなくなるまで履き続けた記憶があります。今でも何種類か愛用しています。

2年程前、長女が歩き出した記念に一足買ったのですが、すぐに足が大きくなり履く機会があまりなくて残念でした。長男がもうすぐ歩き始めるので一緒に履いてみたいのですが……。お姉ちゃん以上に足が大きいのでどうなることやら。

ニューフェイス ①所属②出身地
③最終出身校
④家族や趣味のこと、自己アピールなど



高松 正宏

たかまつ まさひろ

①消化器内科医師②愛媛県新居浜市③愛媛大学医学部医学科④内視鏡握って17年。今まで数多くの症例を重ねてきましたが、まだまだ奥は深い。更なる上を目指していきます。

内部障害（呼吸循環）・神経（脳卒中）専門理学療法士取得

近森病院リハビリテーション部科長

兼 理学療法科科长 前田 秀博



生涯教育を掲げ、日本理学療法士協会が専門理学療法士・認定理学療法士制度を整備してきた。3年間の新人教育プログラムを経て、専門研究部会（7領域）に登録し、学会発表や執筆論文などの学術業績を書類審査して、専門理学療法士が認定される。

入職当時から、高知にこうした領域のspecialistが少ないことが悔しかった。「仕事人が育てる」という信念があり、今まで淡々と自分の為すべきことをやってきた。それなりに評価をいただき、今年10月に開催された全国学

術研修大会では心大血管疾患セミナーの講師として任をいただき、周囲に支えられて、何とか務めることができた。

認定も必要と思い立って今回二つの領域の審査を受けた。しかし自分自身は何一つ変わっていない。これからも自らを磨き続け、胸を張り身の丈でコツコツと積み上げていきたい。「将来、近森会に各領域専門の優秀なスタッフを配備したい」そんな理想を胸にこの認定結果を今静かに受けとめている。

編集室通信

近森会周辺はあちらこちら建築ラッシュの槌音が聞こえます。第二分院周辺も建物が取り壊され、ひととき開放感がありましたが裏も表も建物が伸びてきて日一日景色が変わっていきます。第二分院も新築して8年が経ち、周辺の植栽も建物と馴染んできました。数年後にどんな景観が出来上がるか楽しみです。(和)

図書室便り (2010年9月受入分)

- ・皮膚悪性腫瘍取扱い規約第2版 2010年8月 / 日本皮膚悪性腫瘍学会 (編集)
- ・今日から始める救急外来トリアージ / 森下由香
- ・さくさくトリアージ 救急外来『ポケットマニュアル』 / 佐々木勝 (監修) 《別冊・増刊号》
- ・別冊・医学のあゆみ 感染症と感染制御 Update ー診断・治療から地域ネットワークまでー / 平瀧洋一 (編集)
- ・臨床栄養 別冊 JCN セレクト2 ワンステップアップ 栄養アセスメント 基礎編 / 雨海照祥 (責任編集)
- ・臨床栄養 別冊 JCN セレクト3 ワンステップアップ 栄養アセスメント 応用編 / 雨海照祥 (責任編集)
- ・こころの科学 HUMAN MIND SPECIAL ISSUE こころの事典 / 樋口輝彦 (他編集)
- ・こころの科学 HUMAN MIND SPECIAL ISSUE 本人家族のための 統合失調症とのつきあい方 治療の考え方を見直すー / 岡崎祐士 (編集)
- ・臨床心理学 増刊第2号 発達障害の理解と支援を考える / 田中康雄 (編集)

診療数は6面に掲載

11月の歳時記 Aloe

近森病院脳外科外来クラーク
鶴嶋 美紀

「Aloe (アロエ)」の名前は、アラビア語の「alloe (苦味のある)」の言葉からだそうです。葉は肉質でギザギザ。健康食品となるが、そのままいただくと、すごく苦い♪別名「医者いらず」整腸や胸やけ、やけどなどに効くらしい。(私も子供の頃、ケガをすると塗られてました。効いたのかな？(笑))



絵・総務課広報担当
公文幸子

